

1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき
人材きらめくまちをつくる

小学校維持管理事業
中学校維持管理事業 21億4,691万円
児童生徒の安全かつ安心な学校生活を確保するため、
外壁や防火シャッター、屋上防水改修工事などを実施

図書館管理運営事業 3億5,839万円
多くの方々に読書機会を提供するため、
図書館システムの更新や移動図書館車を導入



2 いつまでも健やかに生き生きと
幸せに暮らせるまちをつくる

地域医療対策事業
児童生徒等健康診断・健康管理事業 1億1,733万円
突然の心停止に備えるため、小・中学校31校に屋外
AEDを設置し、いつでもAEDを利用できる環境を整備

屋内型こどもの遊び場管理・運営事業
(開設準備を含む) 8,195万円
こどもの心身の健康の維持および増進を図るため、令和
6年10月に屋内型こどもの遊び場(あそびのにわ)を開設



4 豊かな自然と調和し便利で快適な
住み心地よいまちをつくる

地域公共交通充実事業 830万円
公共交通の見直しを図るため、地域公共交通会議を開催
し、久喜市地域公共交通計画を策定

**余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念
市民の森・緑の公園一体整備事業** 6,292万円
新たな賑わいの場を創出するため、PFI方式により余熱利用施設および公園の設計業務
委託を実施



6 水や緑と共生しやすさが生まれ
地球環境にやさしいまちをつくる

ポイ捨て等及び路上喫煙防止対策事業 920万円
環境美化を促進するため、栗橋駅周辺を路上喫煙禁止区
域に指定し、栗橋駅西口に喫煙所を設置

地域新電力事業 510万円
電力の地産地消や温室効果ガスの排出量を
削減するため、地域新電力会社の設立に対し
出資



8 持続可能でスマートな行政を運営し
市民生活を支えるまちをつくる

総合体育館大規模改修事業 4億5,126万円
利用者の安心かつ快適な利用のため、老朽化した第1
体育館・第2体育館の大規模改修工事を実施

デジタル推進事業 2億3,429万円
市民等の利便性向上のため、電子申請シス
テムによる行政手続きの拡充、自治体情報シ
ステム標準化に伴うネットワークの構築



令和6年度
主な事業

第2次久喜市総合振興計画の8つの基本目標に係
る事業および物価高騰対策に係る事業を決算額と
ともに紹介します。

3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が
整っているまちをつくる

河川改良事業 537万円
治水対策の充実を図るため、桜田小学校の校庭に雨水貯
留施設を整備する設計業務委託などを実施

防災体制整備事業 2,684万円
防災体制の充実を図るため、全国瞬時警報
システム(Jアラート)専用受信設備の整備、
防災講演会や防災教育などを実施



5 産業が元気で魅力と活力にあふれ
働きがいのあるまちをつくる

移動販売等導入事業費補助事業 100万円
事業者の販路開拓および買物困難地域の解消を図るた
め、移動販売を行う事業者に補助金を交付

くきストリートフェスティバル支援事業 431万円
商工業の振興、スポーツの推進および健康の増進に寄与
するため、イベントの円滑な運営を支援



7 市民一人ひとりが主役！絆を大切にし
協働・共創のまちをつくる

桜田コミュニティセンター開設準備事業
コミュニティ施設管理事業(桜田コミュニティセンター分) 6,810万円
コミュニティの推進と新たな市民活動の拠点を創出する
ため、令和6年10月に桜田コミュニティセンターを開設

特急券購入費補助事業 41万円
本市への移住および定住促進のため、移住
者で通勤または通学で特急列車を利用される
方を対象に、特急券の購入費用を補助



物価高騰対策に係る事業

定額減税補足給付金(調整給付)給付事業 11億1,633万円
定額減税可能額が所得税または住民税を上回る(減税し
きれない)と見込まれる納税義務者へ調整給付金を給付

学校給食運営事業 12億92万円
給食の質の確保と保護者負担の軽減を図
るため、食材価格高騰分の公費負担を実施



令和6年度一般会計・特別会計決算額の内訳をお知らせします。都市計画税の
用途状況や社会保障4経費等を含めた決算の詳細、主な財政指標については、市
ホームページに掲載しています。なお、各会計の決算書については、
公文書館、市立図書館でも閲覧できます。

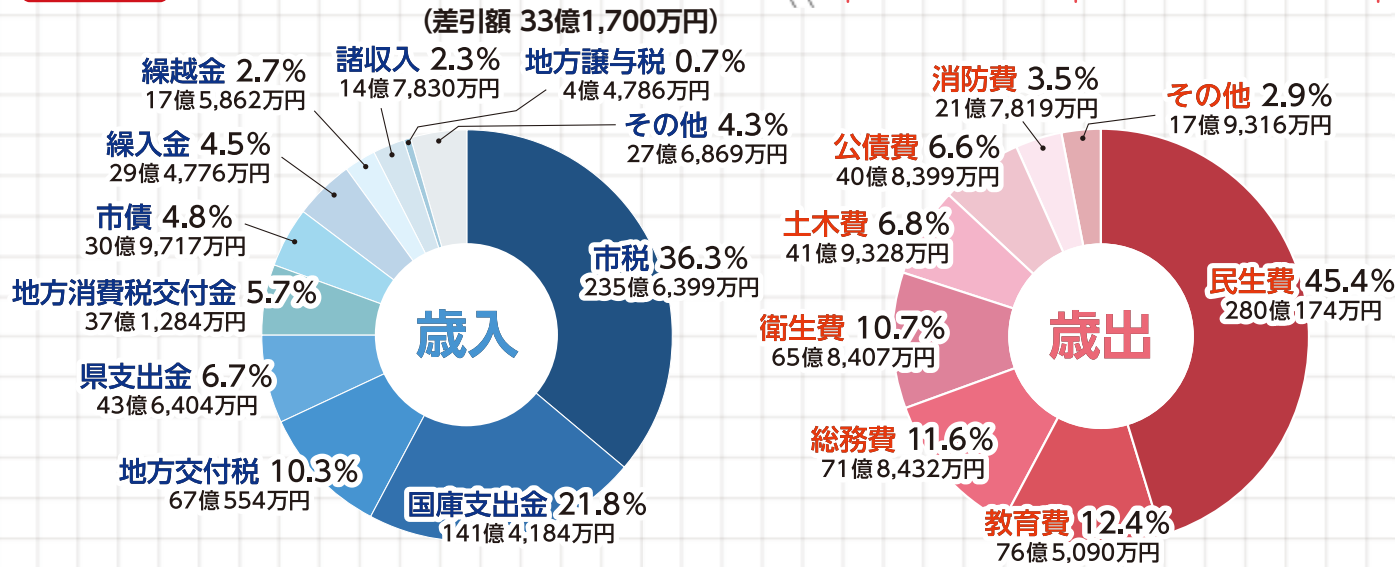
問 財政課財政係(内線2423)



※文章および表中の数値については端数処理の関係により合計が一致しない場合があります。

令和6年度
決算
報告

一般会計 歳入決算額 649億8,665万円
歳出決算額 616億6,965万円
(差引額 33億1,700万円)
繰越財源額 5億6,748万円
実質収支額 27億4,952万円



歳入決算額 649億8,665万円
歳出決算額 616億6,965万円

前年度比 **11.0%増** (+64億5,183万円)
前年度比 **10.6%増** (+59億1,793万円)

主な要因

国庫支出金 23.2%**増** (+26億6,377万円)
市債 45.3%**増** (+9億6,513万円)
市税 0.4%**減** (△8,922万円)
(定額減税による市民税の減(△1億7,366万円)など)

民生費 9.9%**増** (+25億1,116万円)
(定額減税補足給付金(調整給付)給付事業の増など)
教育費 55.8%**増** (+27億4,019万円)
(〔仮称〕久喜市立鷲宮義務教育学校開校準備事業の増など)

主な財政指標、基金残高、市債現在高および実質単年度収支の推移

	決算	県平均	県内市平均	(単位:万円)	令和6年度決算	令和5年度決算
経常収支比率	90.4%	95.1%	95.7%	財政調整基金残高	398,615	345,643
実質公債費比率	4.5%	5.0%	4.9%	市債現在高	4,055,839	4,141,544
財政力指数※	0.80	0.73	0.82	実質単年度収支※	20,147	△156,906

※財政力指数の県内平均値は、単純平均を掲載しています。

※実質単年度収支は普通会計決算(地方財政状況調査)の数値です。

用語解説

経常収支比率 財政の弾力性を示し、税収など経常一般財源に占める、人件費や公債費などの経常的な支出の割合を表す

実質公債費比率 資金繰りの1つの指標で、一般財源に対する市債の返済などに充てた公債費などの割合を表す

財政力指数 標準的な行政活動を行う財源をどの程度自力で調達できるかを示す(1を超えるほど財源に余裕がある)

実質単年度収支 前年度からの繰越額、基金への積立てや取崩しなどを除いた単年度の収支

特別会計 国民健康保険や介護保険などの特定の事業を行うため、特定の収入を特定の支出に充てる会計です。

(単位:万円)	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	1,513,519	1,490,529
介護保険特別会計	1,303,032	1,282,175
後期高齢者医療特別会計	262,712	262,174
土地区画整理事業特別会計	12,978	12,896

企業会計 地方公営企業法の全部または一部適用を受けて事業を行う公営企業会計です。

(単位:万円)	区分	収入	支出
水道事業会計	収益的収支	412,501	347,065
	資本的収支	5,875	208,752
下水道事業会計	収益的収支	458,904	418,081
	資本的収支	270,378	385,012